

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021300	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業(地域振興監)		所属名	市民生活部	地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-04	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中山間地域に暮らす人又はその地域
意図 (どのような状態にするために)	このままずっと住み続けたいと思える安全・安心で活気のある山里、そして、都会に暮らす人たちが、移り住んでみたいと思える魅力ある中山間地域を形成していくことをめざすため。
手段 (どうするのか)	中山間地域振興推進員を配置し、とくに小規模高齢化集落などに対し、きめ細かな地域活動支援に取り組む。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④元気塾サポート	①見守り活動 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域(特に小規模高齢化集落)の状況把握、課題解決・振興等 ④元気塾サポート	①見守り活動 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域(特に小規模高齢化集落)の状況把握、課題解決・振興等
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	5,489	3,676	3,542	2,421	0	
	直接経費 A	5,489	3,676	3,542	2,421	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,060	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,429	3,676	3,542	2,421	0		
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	3.00	2.00	2.00	2.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	活性化事業支援数 (指標の説明)	件	目標	15	12	12	20	15
				実績	17	10	10	15
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算(予算事業別概要なし)</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の安全安心な暮らしを確保するとともに、賑わいづくりを推進するため、集落支援員制度を活用して、中山間地域振興推進員2名を配置し、小規模高齢化集落の見守り活動や、地域活性化計画の作成支援と事業実施の支援、まちむら交流の促進支援など、取り組む住民団体等の活動を支援する。</p> <p>【事業の成果】 1. 過疎地域振興事業(「とっとりふるさと元気塾」)の支援 平成29年度 6講座支援 平成30年度 6講座支援 令和元年度 10講座支援 2. 山間集落等における地域活動地域づくり活動支援(活性化補助事業等) 平成29年度 4団体支援 平成30年度 4団体支援 令和元年度 5団体支援</p> <p>【今後の課題・方向性】 小規模・高齢化集落の実態調査に基づき、新たな支援策を実施するとともに、引き続き、集落に出向き、実態やニーズ等を把握するとともに、集落座談会等の開催を推進するなどを行うとともに、補助金を活用した地域活性化事業実施を支援する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	活性化事業支援数	113%	83%	83%	75%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	遅延することなく見守り活動、地域活動支援を行うことができた。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	輝く中山間地域創出事業等集落活性化事業の周知を図ったが、事業実施に至らず、令和元年度の新規支援は2件であった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>小規模・高齢化集落の実態調査に基づき、新たな支援策を実施するとともに、引き続き、集落に出向き、実態やニーズ等を把握する。また、集落活性化事業の周知を行い、補助金を活用した地域活性化事業実施を支援する。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021400	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	輝く中山間地域創出事業		所属名	市民生活部	地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の達成	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-13
予算	予算事業名	輝く中山間地域創出事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-13

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	集落等の維持活性化及び地域活力の再生・創出を図る
手段 (どうするのか)	鳥取市内の各種団体(集落・各地域任意団体・NPO法人等)が行う中山間地域活性化のための計画策定、ソフト事業および里山交流事業実施に補助金を交付し支援する

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体
年度別実績		①事業実施17団体 ・計画策定 1団体 ・ソフト事業 16団体	①事業実施11団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 9団体	①事業実施11団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 8団体 ・里山交流 1交流	①事業実施12団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 7団体 ・里山交流 3交流		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,987	8,217	6,613	4,024	0	
	直接経費 A	8,543	4,771	3,118	2,586	0	
	直接経費の内訳	国・県	1,992	902	638	313	0
		地方債	1,500	2,100	1,100	1,500	0
		その他	3,059	867	706	773	0
一般財源	1,992	902	674	0	0		
人件費 B	3,444	3,446	3,495	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	取組を実施した団体数	団体	目標	10
			実績	17	11	11	12	0
	(指標の説明) 補助金を活用して地域活性化に取り組んだ団体数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P42（地002）</p> <p>【事業の概要】 住民等自ら行う活性化計画策定及び計画に基づいたソフト事業を支援し、中山間地域の活性化を図るとともに、中山間地域の資源を活用して行うむらとまち又はむら同士の交流を支援し、双方の地域活性化を図る。 ＜補助金交付＞ ・活性化計画策定分：補助率10/10、補助金上限 100千円 ・ソフト事業実施分：補助率 8/10、補助金上限2,000千円 (複数年次でソフト事業実施の場合、最大3年間で累計2,000千円上限) ・里山交流実施分： 補助率10/10、補助金上限 100千円（最大3年間）</p>																			
	<p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成29年度</td> <td>平成30年度</td> <td>令和元年度</td> </tr> <tr> <td>・計画策定</td> <td>2団体</td> <td>2団体</td> <td>1団体</td> </tr> <tr> <td>・ソフト事業</td> <td>9団体</td> <td>8団体</td> <td>7団体</td> </tr> <tr> <td>・里山交流</td> <td>1交流2団体</td> <td>1交流2団体</td> <td>3交流6団体</td> </tr> <tr> <td>・事業費計</td> <td>4,771千円</td> <td>3,118千円</td> <td>2,586千円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 将来を見据えた活性化計画策定、効果的なソフト事業及びむらとまちの交流実施のため各総合支所や中山間地域振興推進員と連携を図りながら継続支援を図る。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>		平成29年度	平成30年度	令和元年度	・計画策定	2団体	2団体	1団体	・ソフト事業	9団体	8団体	7団体	・里山交流	1交流2団体	1交流2団体	3交流6団体	・事業費計	4,771千円	3,118千円
	平成29年度	平成30年度	令和元年度																	
・計画策定	2団体	2団体	1団体																	
・ソフト事業	9団体	8団体	7団体																	
・里山交流	1交流2団体	1交流2団体	3交流6団体																	
・事業費計	4,771千円	3,118千円	2,586千円																	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	取組を実施した団体数	170%	110%	110%	120%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>地域住民自らが意識を持って地域課題の解決や地域活性化に向けて取組を行うことで、コミュニティの連携強化や住環境改善が図られている。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>取組件数は目標値を上回っているが、補助終了後の取組継続や、継続事業についてはより効果的な事業展開が実施されるよう助言及び支援を行う必要がある。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域の活性化は本市の一体的な発展と活力創造に必要である。住民自らが主体となり、課題を認識し地域資源を活用した活性化事業に取り組むことで新たな魅力創造や地域づくりが推進されている。より効果的な事業展開を図るとともに、地域づくり活動の定着と継続発展を図る。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021500	重点施策	まちづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	過疎地域振興事業		所属名	市民生活部	地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成23年度 ~ 令和元年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、 過疎自立支援法、鳥取県みんな で取り組む中山間地域振興 条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	過疎地域振興事業費	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-17

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	過疎地域（用瀬地域、佐治地域、青谷地域）を含む本市中山間地域等、連携中枢都市圏の5町
意図 (どのような状態 にするために)	人口高齢化の進行等に伴う本市中山間地域の諸課題の解決と活性化を担う人材養成
手段 (どうするのか)	地域づくりに取り組む人材・リーダーの養成

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	平成29年度 ①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	平成30年度 ①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	令和元年度 ①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	令和2年度 ①人材養成事業「(仮称)とっとりふるさとリーダーアカデミー」の開設	
	年度別実績	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計12回 ・地域別出前養成講座 計4回 ・フアンリレーター養成講座 計1回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計16回 ・地域別出前養成講座 計5回 ・スーパーリーダー講座3回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計19回 ・地域別出前養成講座 計5回 ・スーパーリーダー講座1回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計13回 ・地域別出前養成講座 計6回 ・スーパーリーダー講座1回 ・全市公開講座 計2回		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
事業費の内訳	事業費(A+B)	9,995	10,086	10,013	10,026	0	
	直接経費 A	4,942	4,963	4,943	4,993	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,500	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
人件費 B	3,442	4,963	4,943	4,993	0		
職員数の内訳	人件費	5,053	5,123	5,070	5,033	0	
	正規職員	0.70	0.70	0.70	0.70	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		[KPI]リーダー認定者数	人	目標	192	230	250	250	260
			実績	199	223	251	275	0	
			(指標の説明) とっとりふるさと元気塾においてリーダー認定を授与した延べ人数(基準値は平成27年度実績)						
	2	元気塾塾生満足度	%	目標	60	65	70	75	0
				実績	76.7	79.6	83.1	90	0
		(指標の説明) 事業終了後のアンケートにおいて、塾の満足度について「満足」「やや満足」と答えた人の割合							
3	とっとりふるさとリーダーアカデミー受講者満足度	%	目標	0	0	0	0	75	
			実績	0	0	0	0	0	
		(指標の説明) 事業終了後のアンケートにおいて、塾の満足度について「満足」「やや満足」と答えた人の割合							



# 事務事業評価シート

事務事業コード	021600	重点施策	まちづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	中山間地域・買い物支援事業		所属名	市民生活部	地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	中山間地域・買い物支援事業費	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-21

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域における買い物環境を改善して安全安心な生活を確保する。
手段 (どうするのか)	移動販売等のビジネスを起業・拡大しようとする者の、移動販売車導入経費や運営経費、移動販売と高齢者等に対する見守り活動を組み合わせた取組に係る経費の一部を助成する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①無店舗地区解消数 3地区 ②支援件数 6件	①無店舗地区解消数 3地区	①無店舗地区解消数 2地区	①無店舗地区解消数 0地区	①無店舗地区解消数 0地区	①無店舗地区解消数 0地区
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,925	6,808	10,895	8,649	0	
	直接経費 A	5,759	4,612	8,722	6,492	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,816	2,305	4,487	3,244	0
		地方債	0	0	1,300	1,600	0
		その他	0	0	309	0	0
一般財源	2,943	2,307	2,626	1,648	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI]無店舗地区解消数	地区	目標	3
			実績	0	3	2	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と運動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別該当目次：当初予算・P43（地003）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の買い物困難地域において、移動販売車の導入や運営、移動販売と高齢者等に対する見守り活動を組み合わせた取組を支援し、中山間地域住民の安全・安心な暮らしを確保する。 ＜補助金交付＞ ・移動販売車等導入支援 補助率8/10（広域事業の場合は10/10） 補助金上限8,000千円 ・移動販売車運営支援 補助率8/10～1/6 補助金上限2,000千円～400千円（5年間通減） ・買い物福祉サービス支援 補助率10/10 補助金上限3,700千円/移動販売車1台</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>導入支援</td> <td>運営支援</td> <td>買い物福祉</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 少子高齢化の進行に伴い中山間地域における買い物環境改善の必要性は年々増大している。移動販売等の必要性・有効性等について周知・啓発を強化し、平成30年度に、買い物困難地域の解消が図られた。移動販売車による買い物環境改善と見守り活動を組み合わせた「買い物福祉サービス支援事業」は、中山間地域の安定した生活の継続のため必要とされており、手段や財源等を検討しながら引き続き支援を実施する。</p>		導入支援	運営支援	買い物福祉	平成29年度	1件	2件	5件	平成30年度	1件	1件	3件	令和元年度	0件	1件	3件
		導入支援	運営支援	買い物福祉													
平成29年度	1件	2件	5件														
平成30年度	1件	1件	3件														
令和元年度	0件	1件	3件														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]無店舗地区解消数		100%	100%		
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>移動販売車運営の継続支援を行い、無店舗地区がない状態を維持することができた。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>移動販売車運営の継続支援を行い、無店舗地区がない状態を維持することができた。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域の買い物環境の改善は、地域の継続した安定的な暮らしに直結する。継続した支援を実施するとともに、移動販売運営と見守りサービスを組み合わせた買い物福祉サービス支援事業を実施することで地域の安全安心な暮らしを確保するとともに、安定した移動販売車運営を図る。</p>	



# 事務事業評価シート

事務事業コード	021700	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業		所属名	市民生活部	地域振興課	

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-24

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域に不足しているサービスを確保し安全安心な生活の確保と賑わいづくりを図る。
手段 (どうするのか)	農産物を活用した農家レストランなど、中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			①取組団体 2件	①取組団体 2件	①取組団体 2件	①取組団体 2件	①取組団体 2件
年度別実績		①取組団体 2件 ・飲食施設整備(国府) ・アイス工房くらら ・食肉加工施設(河原) ・北村部落	①取組団体 0件	①取組団体 0件	①取組団体 0件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,529	732	724	719	0	
	直接経費 A	3,807	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,538	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,269	0	0	0	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	取組団体数	団体	目標	2
	(指標の説明) 事業を活用した取組団体数		実績	2	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算計上なし</p> <p>【事業の概要】 地域資源を活かして地域課題の解決につながるコミュニティビジネスに取組もうとする団体等の起業や事業拡大を支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進する。 &lt;補助金交付&gt; 補助率1/2 補助金上限4,500千円 (まちづくり協議会が実施する場合 補助率2/3)</p> <p>【事業の成果】 平成24年度 1件 ジビエ工房弥生の里拠点施設整備 (青谷) 平成25年度 2件 手づくり梨工房加工所整備 (佐治) 平成28年度 2件 アイス工房くらは飲食施設整備 (国府) 北村部落食肉加工施設整備 (河原) 平成29年度 0件 (事前相談あり予算化するも事業実施せず) 平成30年度 0件 (相談あり補正予算検討するも事業実施せず) 令和元年度 0件 (相談はあったが、令和2年度に事業を実施することとなった)</p> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域強化対策各種事業と連携し、地域の連携強化や所得向上へつながる取組みを支援する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	取組団体数	100%				
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	相談はあったものの、令和元年度中の事業実施には至らなかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	相談はあったものの、令和元年度中の事業実施には至らなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>地域資源を活用した地域力の向上の取組を支援しており、ビジネス手法を用いた取組は地域循環を創出する有効な地域活性化の手段である。住民団体等への更なる周知・啓発、支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021900	重点施策	まちづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業		所属名	市民生活部	地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-31

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の総合的な地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)3件	①取組件数(H28～累計)4件	①取組件数(H28～累計)5件	①取組件数(H28～累計)6件	
年度別実績	①取組件数(H28～累計)1件	①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)2件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	15,172	3,790	724	719	0	
	直接経費 A	14,450	3,058	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	8,670	1,834	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,780	1,224	0	0	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	[KPI]取組件数	件	目標	2
			実績	1	2	2	2	0
	(指標の説明) 事業活用した取組団体数(累計)。基準値は平成26年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算計上なし</p> <p>【事業の概要】 中山間地域における遊休施設（空き店舗等）を、新たな地域活性化拠点として活用しようとする取組をハード・ソフト両面から総合的に支援する。 &lt;補助金交付&gt; 補助率5/6（県間接補助1/2、市1/3） 補助金上限 16,666千円</p> <p>【事業の成果】 平成28年度 1件 地域コミュニティレストラン「パーラー株湯」開設（吉岡） 平成29年度 1件 地元クリエイターの拠点・イエロービルディング整備（用瀬） 平成30年度 実施なし 令和元年度 実施なし（相談はあったが、令和2年度に事業を実施することとなった）</p> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域で増加しつつある空き店舗や空き倉庫を有効活用した地域活性化の取組を引き続き支援し、魅力ある地域づくりと賑わい創出を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	【KPI】取組件数	50%	67%	50%	29%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	H28年度からの累計目標7件に対し2件の実施であり、今年度は0件であるため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	相談案件はあったものの、令和元年度中の事業実施に至らなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域で増加しつつある空き店舗等を活用した地域拠点の整備は今後も必要とされる。地域の連携強化に繋がる事業であり、本事業の周知方法等の見直し検討も進めながら、引き続き支援を行い中山間地域の活力創造を図る。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022001	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	地域おこし協力隊事業(地域振興課)		所属名	市民生活部	地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	令和元年度 ~ 令和4年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	地域おこし協力隊定住・定着支援事業			予算事業コード	01-02-01-07-37-39

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市地域の住民
意図 (どのような状態 にするために)	地域への定住・定着を図りつつ、移住者等の拡大を図る。
手段 (どうするのか)	新市域の複数地域と隣接自治体の地域資源を活かした周遊観光やエコツーリズムによる地域活性化を支援するため、地域おこし協力隊員として受け入れる。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	年度別実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域おこし協力隊の配置(2名)</li> <li>①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町]</li> <li>②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配</li> <li>○先進地視察(美作市、西粟倉村の地域おこし協力隊員卒業生の取組み事例)、研修(山岳植生、ロープワーク技術と安全確保)</li> <li>○鳥取市南部エリアの魅惑の体験プランPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配</li> <li>○研修(山岳植生、ロープワーク技術、危機管理対策)</li> <li>○各種イベントとの連携・運営補助</li> <li>○県と連携し、因幡地方の山の調査・魅力の掘り起し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域おこし協力隊の配置(2名)</li> <li>①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町]</li> <li>②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域おこし協力隊の配置(1名)</li> <li>①吉岡温泉地区の活性化[取組地域:鳥取市吉岡温泉地区]</li> </ul>
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	7,597	7,599	858	2,046	0
	直接経費 A	6,514	6,501	496	1,686	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	119	69	0	
一般財源	6,514	6,501	377	1,617	0	
人件費 B	1,083	1,098	745	360	0	
職員数の内訳	正規職員	0.15	0.15	0.05	0.05	0.00
	嘱託職員	2.00	2.00	1.00	1.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	地域おこし協力隊員配置数	人数	目標	2	2	2	1	1
				実績	2	2	1	1
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【事業の概要】 地域おこし協力隊の配置(1名) ①吉岡温泉地区の活性化[取組地域:鳥取市吉岡温泉地区]</p> <p>【事業の成果】 地域おこし協力隊の配置(1名) ○隊員の公用車・パソコン・宿舎の手配 ○吉岡温泉地区の活性化</p> <p>【今後の課題・方向性】 新たな地域での新たな課題解決のための目標を設定し、地域おこし協力隊員を交えた地域ぐるみで、各種団体等との連携も図りながら、地域資源を活用した活性化に取り組んでいく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	地域おこし協力隊隊員配置数	100%	100%	50%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	予定どおり吉岡温泉地区に1名隊員の配置ができたため
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	予定どおり吉岡温泉地区に1名隊員の配置ができたため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>新たな地域で、新たな課題解決のための目標を設定し、地域おこし協力隊員を受け入れ、地域内の各種団体等との連携を図りながら、地域資源を活用した活性化に取り組んでいく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022101	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域活性化推進事業(国府町)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	なし
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	国府地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地元団体（自治会・任意団体等）
意図 (どのような状態 にするために)	国府地域のめざす将来像を「安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んで良かったといわれるまち「万葉のふるさと国府」と定め、地域の個性を生かした地域振興の継続発展と協働によるまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域振興のテーマである「美しい郷土を築く」の実現に向けて、地域住民と行政とが協働して、次の3つの事業を実施する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別実績	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業 ④地域観光資源活用推進事業 ⑤国府町自治会長会先進地視察事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業 ④地域観光資源活用推進事業 ⑤国府町自治会長会先進地視察事業 佐治町視察
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,816	7,627	7,502	8,122	0	
	直接経費 A	597	308	259	932	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	
一般財源	597	308	259	932	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	花づくりと緑化推進団体数	団体	目標	22
	(指標の説明)		実績	19	20	20	21	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】 3101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P253（支所001）</p> <p>【事業の概要】 ○袋川清掃事業 ○花づくりと緑化推進事業 ○協働活動支援事業 ○地域観光資源活用推進事業 ○国府町自治会長会先進地視察事業</p> <p>【事業の成果】 美しい郷土を築くため、環境ボランティア活動の支援を行った。 ○事業実績 平成29年度 308千円 平成30年度 259千円 令和元年度 932千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 国府地域の活性化策として地域住民と行政が連携しながら、「万葉のふるさと国府」を目指すためより一層の内容充実を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	花づくりと緑化推進団体数	86%	91%	91%	95%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>活気あふれる地域の実現に向かい、地域住民と行政が連携しながら、事業目的達成のため引き続き事業を行う。</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022102	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域活性化推進事業(福部町)		所属名	福部町総合支所 福部町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	福部地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「ふくべ地域」の魅力あふれる自然、特産品など
意図 (どのような状態 にするために)	全国に情報発信し、これに興味を持った地域外住民等を福部に呼びこみ、交流を盛んにするなどして地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	若手らっきょう生産者が行う地域活性化のための事業を支援、及び福部町のまちづくり構想の実施により地域活性化を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。 ②若手らっきょう生産者の支援	平成29年度 ①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。 ②若手らっきょう生産者の支援	平成30年度 ①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想基本計画の策定	令和元年度 ①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想実施計画の策定及び推進	令和2年度 ①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想実施計画の推進	
	年度別実績	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理経費支出 36千円 ②若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理経費支出(H29で終了) ②若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈	①若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈 ②福部町のまちづくり構想基本計画を策定。	①若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈 ②福部町のまちづくり構想実施計画を策定し、事業を推進。		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	287	172	2,238	2,228	0	
	直接経費 A	215	99	65	71	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	215	99	65	71	0		
人件費 B	72	73	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.01	0.01	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	若手らっきょう生産者の支援	事業	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標			36000	36000	2	2	2
	実績			36000	30000	2	2	0			
	2	福部町のまちづくり構想基本計画の策定	策定	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標			0	0	1	0	0
	実績			0	0	1	0	0			
3	福部町のまちづくり構想実施計画の推進	事業	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			目標			0	0	0	13	21	
実績			0	0	0	13	0				

(指標の説明) 各年度ごとの事業数

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 福部町総合支所 地域振興課 0857-75-2811</p> <p>【10次総の施策体系】 2104</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>①若手らっきょう生産者による地域活性化のための活動への支援 ②福部町のまちづくり構想の基本計画及び実施計画の策定及び推進</p> <p>【事業の成果】</p> <p>平成29年度 99千円 平成30年度 66千円 令和元年度 71千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 福部町のまちづくり構想に沿った地域活性化事業を推進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	若手らっきょう生産者の支援	100%	83%	100%	100%	
	2	福部町のまちづくり構想基本計画の策定			100%		
	3	福部町のまちづくり構想実施計画の推進				100%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>若手らっきょう生産者の支援 平成29年度に「福部町のまちづくり構想」、平成30年度に「福部町のまちづくり構想基本計画」、令和元年度の実施計画を策定し、各種事業を行った。今後も実施計画を推進し、地域の活性化を図っていく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022103	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(河原町)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	河原地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-03	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域住民
意図 (どのような状態 にするために)	安全安心に暮らせる街づくりを推進する
手段 (どうするのか)	青色防犯パトロール実施、あいさつ運動、あいさつ標語(啓発)看板の設置等を行う

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②あいさつ運動啓発看板の設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②青パト事業 ③環境美化推進事業 ④安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②青パト事業 ③環境美化推進事業 ④安心安全踏査事業
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	808	877	757	646	0	
	直接経費 A	230	291	178	71	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	230	291	178	71	0		
人件費 B	578	586	579	575	0		
職員数の内訳	正規職員	0.08	0.08	0.08	0.08	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	地域美化推進事業参加人数 (指標の説明)	人	目標	100	110	100	100	100
				実績	110	100	0	100
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111</p> <p>【10次総の施策体系】 4102</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>【事業の概要】 新市域の活性化を図るため地域振興機能を強化するとともに地域振興会議と連携することにより、地域住民との協働を基本とした地域振興策を確立する。</p> <p>【事業の成果】 事業内容 ・あいさつ運動・青色防犯パトロール事業・安心安全踏査事業</p> <p>・平成29年度 291千円 ・平成30年度 178千円 ・令和元年度 71千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 新市域振興ビジョンに位置付けており、今後もより一層の充実を図る</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	地域美化推進事業参加人数	110%	100%		100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>事業費は少額だが、多くの地域住民と協働、あるいは地域住民主体で行う事業はとても重要で、成果の高い取り組みである。とくに小中学生、地域住民の安全で安心な暮らしの確保等、犯罪発生等の抑止につながっている。今後も更なる地域の防犯活動に資するため事業内容を検証しながら事業を継続させていく必要がある。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022104	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域活性化推進事業(用瀬町)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業区分	施設管理
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	用瀬地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-04	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域の優れた自然景観や街並み等
意図 (どのような状態にするために)	地域資源として活用し、地域の活性化と地域のバランスのとれた発展を図る。
手段 (どうするか)	市民との協働により、地域資源（中津美溪谷、用瀬宿街並み・瀬戸川等）の整備を行い、景観の保全と活用を図る。 地域の優れた芸術家と児童生徒が、作品づくりをとおし交流する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業	①用瀬町エコーツリズム推進事業 ②因美線鳥取用瀬間開通100周年記念事業 ③児童生徒芸術交流事業	①用瀬町エコーツリズム推進事業 ②地域活性化事業 ③児童生徒芸術交流事業	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,710	4,648	1,304	1,293	0	
	直接経費 A	2,388	2,330	580	574	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,388	2,330	580	574	0		
人件費 B	2,322	2,318	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.80	0.80	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	各事業参加人数	人	目標	100
			実績	110	106	102	376	0
	(指標の説明) 事業は市民との協働による実施のため、参加人数を指標とする。事業内容により目標値を毎年見直すこと。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 地域振興課 0858-87-2111</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P258（支所012）</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた自然景観等の地域資源を市民との協働により整備、活用推進を図る。</li> <li>・用瀬出身の日本画家前田直衛氏の画業と功績を顕彰し、文化芸術交流を図る。</li> <li>・鳥取用瀬駅間鉄道開通100周年記念式典を行い、賑わいの創出や地域活性化を図る。</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成29年度</td> <td>平成30年度</td> <td>令和元年度</td> </tr> <tr> <td>2,330千円</td> <td>580千円</td> <td>574千円</td> </tr> </table> <p>≪令和元年度実績≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○用瀬町エコツーリズム推進事業_用瀬町エコツーリズム連絡会に委託 用瀬山系周辺の樹木名板設置や登山道整備を実施。</li> <li>○鳥取用瀬駅間開通100周年記念事業_用瀬地区まちづくり協議会に委託 鳥取用瀬駅間の鉄道開通100周年記念式典等を実施</li> <li>○児童生徒芸術交流事業_前田直衛顕彰会に委託 用瀬小、佐治小、千代南中での作品制作を通じて文化芸術交流を実施。</li> </ul> <p>【今後の課題・方向性】 継続して地域住民等のニーズを把握し、協働による地域の整備や活用を図る。</p>	平成29年度	平成30年度	令和元年度	2,330千円	580千円	574千円
平成29年度	平成30年度	令和元年度					
2,330千円	580千円	574千円					

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	各事業参加人数	110%	106%	102%	188%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>自然景観や街並みを観光資源等として活用するため、市民との協働により地域整備を図っており、今後さらに地域振興に向けて資源等の活用推進事業を継続する。鳥取用瀬駅間鉄道開通100周年の記念事業を地域が一体となって取り組み、賑わいの創出や地域活性化を図った。文化芸術交流活動を支援し、ふるさとを大切にすることもたちの育成と異世代交流を図った。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022106	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域活性化推進事業(気高町)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	気高地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-06	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	フラワーロードの整備、気高地域内で活動する各団体、組織
意図 (どのような状態 にするために)	気高地域住民が地域づくりに参画し、地域の一体感の醸成と地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	気高地域の公共施設にプランターを設置し、県道沿いへ花を植栽する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①浜村温泉活性化委員会(仮)の組織立ち上げ ②まちづくりグランドデザインの策定 ③フラワーロードの整備	
年度別実績	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,569	794	457	417	0	
	直接経費 A	1,847	62	95	57	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,847	62	95	57	0		
人件費 B	722	732	362	360	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.05	0.05	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	フラワーロード	km	目標	5
			実績	5	5	5	5	0
	(指標の説明) 地域づくり活性化団体の活動支援と協働推進に不可欠							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 住民が地域づくりに参画し、地域振興策を実施することにより、地域の一体感の醸成と活性化を図る。</p> <p>【事業の成果】 フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞徳地区</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域の課題・問題点を踏まえ、より一層地域住民との協働のまちづくりを行っていくため、まちづくり協議会、地域振興会議、観光協会や商工会など、関係機関等と情報交換し、引き続きフラワーロードの整備を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	フラワーロード	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>引き続きフラワーロードの整備は継続し、さらに地域活性化の取り組みを進めるための新たな組織を立ち上げ、まちづくりランドデザインを策定する。</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022107	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(鹿野町)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人			
予算	予算事業名	鹿野地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-07

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「四季薫るまち鹿野」を基本理念とした協働のまちづくりを推進するソフト事業
意図 (どのような状態にするために)	住民と行政の地域づくり協働活動により鹿野の魅力アップを図り地域を活性化する。
手段 (どうするのか)	花ショウブ畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①ハス田、花ショウブ畑等の整備による魅力ある景観の形成
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,555	1,060	1,095	1,053	0	
	直接経費 A	833	328	371	334	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	833	328	371	334	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	ボランティアの参加人数	人	目標	30
	(指標の説明) ボランティアの参加人数		実績	40	40	41	40	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 3101</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 鹿野地域は「四季薫るまち鹿野」を基本理念として、協働のまちづくりを進めている。地域住民や鹿野を訪れた方に四季の花を通じて、安らぎとゆとりを感じることができる景観形成を進めるとともに、自然や歴史を活かした特色ある交流事業を推進する。 ・ハスによる景観整備72a ・津和野町交流事業の実施</p> <p>【事業の成果】 市民と総合支所の協働を基本とした事業を実施することにより、鹿野地域の振興を図るとともに、地域の一体感の醸成と地域の活性化を推進した。 ・平成29年度 328千円 ・平成30年度 371千円 ・令和元年度 334千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 より一層、地域住民との協働のまちづくりを推進し、地域の活性化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	ボランティアの参加人数	133%	133%	137%	133%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画通り実施できた。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	年度目標を上回る参加があった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>引き続き、住民との協働作業により「西日本最大級のハスの里」・花ショウブ畑を整備するとともに情報発信し、交流人口の増加・地域経済の活性化を図る。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022108	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(青谷町)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	青谷地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-08

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域づくり連絡協議会
意図 (どのような状態 にするために)	青谷地域が有する資源(鳴り砂・因州和紙・青谷上寺地遺跡など)を次代に残すべく地域づくり活動を行うとともに市内外に情報発信する。
手段 (どうするのか)	地域づくり連絡協議会の各団体の活動に対し必要な経費を補助し支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業 ③西いなばスタンプラリー事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,521	1,654	2,528	2,624	0	
	直接経費 A	799	922	1,079	1,186	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	799	922	1,079	1,186	0		
人件費 B	722	732	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	人	目標	350	400	450	500	550
				実績	488	478	352	353
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と運動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011 【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P267（支所030）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：青谷地域活性化推進事業補助金 補助対象者：青谷地域づくり連絡協議会 目的及び内容：青谷の自然、歴史文化等を活かした地域づくりを行っている各団体の活動母体「青谷地域づくり連絡協議会」の事業に対して補助をし、地域活性化を図った。 また、伝統工芸品「因州和紙」を市内外に発信するため、和紙工芸グループおよび和紙事業者の協力による因州和紙PR事業を行った。</p> <p>【事業の成果】 「青谷地域づくり連絡協議会事業」 ①因州和紙活用活動（夢灯ろう点灯事業） ②環境美化活動 ③鳴り砂保全活動 ④ふるさとPR活動 ⑤長尾鼻自然保全活動 ⑥青谷上寺地遺跡学習活動 ⑦池田市交流促進活動 ⑧青谷地域観光周遊基盤整備事業 「因州和紙PR事業」 砂丘情報館（サンドバル）に和紙工芸作品・ランプシェードを設置。 平成29年度決算額 922千円 平成30年度決算額 1,079千円 令和元年度決算額 1,186千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域を活性化させようと取り組む団体を継続支援しつつ、今後は活動に参加する人口を増加する展開を検討し、効果的な実施を目指す。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	139%	120%	78%	71%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>各事業の参加人数が横ばいとなっているが、参加者の定着が図られてきた。今後は参加者の呼びかけや周知をさらに広めるとともに、目標設定の見直しを視野に入れる必要がある。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>地域住民団体の取り組みとして一定の効果をあけている。次年度は取組団体との一層の連携による効果的な事業実施に努めること。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022201	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(マストリフェスタ)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成4年度～全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業区分区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	国府フィッシングフェスタ補助金		予算事業コード	01-06-01-03-03-11	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国府フィッシングフェスタ実行委員会及び市民
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市内にとどまらず広範囲からの釣り人やその家族などを迎え、地域住民との交流、地域特産品のPRを行う。また殿ダムと周辺地域の魅力を発信し地域振興に資する。
手段 (どうするのか)	フィッシングフェスタ実行委員会へイベント運営費へ補助金を交付する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①マストリフェスタ開催補助	①マストリフェスタ開催補助	①マストリフェスタ開催補助	①マストリフェスタ開催補助	①フィッシングフェスタ開催補助	①フィッシングフェスタ開催補助
		①マストリフェスタ開催 ・マ釣り大会 ・マストリフェスタ ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マストリフェスタ開催 ・マ釣り大会 ・マストリフェスタ ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マストリフェスタ開催 ・マ釣り大会 ・マストリフェスタ ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①フィッシングフェスタ開催 ・ヤマ釣り大会 ・マストリフェスタ ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	9,163	9,043	9,929	9,566	0	
	直接経費 A	1,944	1,724	2,686	2,376	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,049	1,362	1,393	607	0
一般財源	895	362	1,293	1,769	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				1	参加人数	人	目標	600	600
	(指標の説明)			実績	1500	1500	1200	1200	0
				目標	0	0	0	0	0
2				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
3				目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所 産業建設課 0857-39-0560</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P253（支所002）</p> <p>【事業の概要】 主催：国府フィッシングフェスタ実行委員会 時期：令和元年5月26日（日） 場所：袋川（鳥取市国府町楠城地内） ○ヤマメつり ○マス・ヤマメのつかみどり（子ども対象） ○地域各種団体による特産品の販売等</p> <p>【事業の成果】 ○事業実績 平成29年度 1,724千円（参加者約1,500人） 平成30年度 2,686千円（参加者約1,200人） 令和元年度 2,376千円（参加者約1,200人）</p> <p>【今後の課題・方向性】 殿ダムや雨滝等の観光資源を活用した地域活性化策として、より一層、内容の充実を図りながら事業に取り組む。 今後も、魚種を在来種のヤマメに変更して事業の継続をしていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税繰入金</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	参加人数	250%	250%	200%	200%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>恒例のイベントとして定着している。人気の高いイベントなので、今後も継続実施していきたい。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022202	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(公民館まつり)		所属名	教育委員会事務局 教育委員会事務局福部分室

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	公民館活動の活性化と生き生きとした地域づくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域の各種団体や個人が丹精込めて制作した作品を展示したり、練習を重ねた様々な分野の芸能を発表したり、文化講演会等を開催する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①公民館まつり開催	平成29年度 ①公民館まつり開催	平成30年度 ①公民館まつり開催	令和元年度 ①公民館まつり開催	令和2年度 ①公民館まつり開催	
	年度別実績	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,887	1,733	1,713	1,682	0	
	直接経費 A	443	269	264	244	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	443	269	264	244	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	参加者数	単位	人	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
					実績	1300	1000	800	800	800	
		(指標の説明)	まつりに参加した人数					1500	800	950	800
	2				目標	0	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0	0
		(指標の説明)									
	3				目標	0	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0	0
		(指標の説明)									

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】教育委員会福部町分室 0857-75-2815</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 園児・児童・生徒・一般の作品展示、講演会ほか、PTA関係・ボランティア団体等によるテント村等の開催</p> <p>【事業の成果】 平成29年度実績269千円 参加者約 800人 平成30年度実績264千円 参加者約 950人 令和元年度実績244千円 参加者約 800人</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域文化の向上と生き生きとした地域づくりを推進するため、現在は分室が中心となって実施しているが、将来的には地区公民館が中心になり実施するなど検討が必要</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	参加者数	115%	80%	119%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>将来的には地区公民館が主催し、まちづくり協議会と連携して、住民が主体的に運営する事業となることが望ましい</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022203	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(河原城イベント)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	河原城イベント企画事業費		予算事業コード	01-06-01-03-01-07	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	お城山展望台河原城 指定管理者風土資産研究会
意図 (どのような状態 にするために)	河原地域内外からの集客を増やし、地域活性化につなげる。
手段 (どうするのか)	指定管理者である風土資産研究会に委託し、ランドマークである河原城で、チャリティー茶会や以前から伝わる月見会を開催。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	年度別実績	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	23,077	23,377	2,869	2,623	0
	直接経費 A	1,420	1,420	1,420	1,185	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,420	1,420	1,420	1,185	0	
人件費 B	21,657	21,957	1,449	1,438	0	
職員数の 内訳	正規職員	3.00	3.00	0.20	0.20	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	茶会 (指標の説明)	人	目標	1000	1000	1000	1000	1000
				実績	1039	992	753	1184
2	月見会 (指標の説明)	人	目標	1000	1000	1000	1000	1000
				実績	990	932	800	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P257（支所009）</p> <p>【事業の概要】 河原城は、平成6年の設立当時から地域の拠点、シンボルとしての事業を展開し、地域に親しまれ、地域内外からの集客を図り、地域活性化の拠点となっている。観光客数や来場者数の減少が見込まれる中、行政、地域の各種団体と協働でイベントを実施することで地域の活性化、まちおこしが図られる。 委託先 (株)風土資産研究会 開催時期 ・茶会 5月 ・月見会 9月から10月</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>茶会</th> <th>開催日</th> <th>月見</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,420千円</td> <td>992人(5/3~4)</td> <td>932人</td> <td>(9/24)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,420千円</td> <td>753人(5/3~4)</td> <td>800人</td> <td>(9/23)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,185千円</td> <td>1,184人(5/3~4)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 開催内容等を検討・工夫しつつ、今後も一層の充実を図る。</p>		茶会	開催日	月見	開催日	平成29年度	1,420千円	992人(5/3~4)	932人	(9/24)	平成30年度	1,420千円	753人(5/3~4)	800人	(9/23)	令和元年度	1,185千円	1,184人(5/3~4)		
		茶会	開催日	月見	開催日																
平成29年度	1,420千円	992人(5/3~4)	932人	(9/24)																	
平成30年度	1,420千円	753人(5/3~4)	800人	(9/23)																	
令和元年度	1,185千円	1,184人(5/3~4)																			

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1 茶会	104%	99%	75%	118%	
	2 月見会	99%	93%	80%		
	3					

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	月見会台風のため開催中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	月見会台風のため開催中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>両イベントは、春と秋の地域イベントとして定着しており、特に春の茶会はチャリティ事業として収益を日赤等に寄付し社会貢献につながっている。しかし、行楽シーズンの事業で全国からの来訪者があるが、天候に左右されるリスクがあり、今後は天候に左右されにくいイベントのあり方、開催時期・内容等の検討と更なる情報発信を行い、来訪者の増加を目指す必要がある。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022204	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(あゆ祭)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所産業建設課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	あゆ祭補助金	192人	270人	事業コード	01-06-01-03-03-19

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	あゆ祭企画実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	地域住民と行政が連携し、河原町の魅力アップと地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	あゆ祭企画実行委員会に対して、祭の開催に伴う必要経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①あゆ祭の開催 平成28年8月6日	①あゆ祭の開催 平成29年8月5日	①あゆ祭の開催 平成30年8月第1週 土曜日	①あゆ祭の開催 令和元年8月第1週 土曜日	①あゆ祭の開催 令和2年8月第1週 土曜日
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,536	8,586	5,195	8,739	0	
	直接経費 A	4,926	4,926	1,573	5,144	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	897	1,196	998	954	0
	一般財源	4,029	3,730	575	4,190	0	
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	入込客数	人	目標	25000
	(指標の説明)		実績	25000	25000	0	25000	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 河原町総合支所 産業建設課 0858-76-3115</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P258（支所011）</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 補助金名 あゆ祭補助金 2 目的 あゆの町かわはらを広くPRするとともに地域経済の活性化を図る あゆのつかみどり、あゆの塩焼き、ウォーターサバイバルゲーム、子どもあゆ太鼓、ステージショー、花火大会等 3 補助対象者 あゆ祭企画実行委員会</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>補助金</td> <td>入込客</td> <td>開催日</td> </tr> <tr> <td>平成29年度実績</td> <td>4,926千円</td> <td>25,000人</td> <td>8月5日(土)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度実績</td> <td>1,573千円</td> <td>7月豪雨の影響により中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度実績</td> <td>5,144千円</td> <td>25,000人</td> <td>8月3日(土)</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 河原町外からの入込客数も多く、河原地域の魅力をPRすることにつながった。また、地域住民にも好評であり継続を望む声が多い。今後も民間の活力の導入などで、地域振興や地域の活性化の更なる向上を図りながら、継続して実施していく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>		補助金	入込客	開催日	平成29年度実績	4,926千円	25,000人	8月5日(土)	平成30年度実績	1,573千円	7月豪雨の影響により中止		令和元年度実績	5,144千円	25,000人	8月3日(土)
		補助金	入込客	開催日													
平成29年度実績	4,926千円	25,000人	8月5日(土)														
平成30年度実績	1,573千円	7月豪雨の影響により中止															
令和元年度実績	5,144千円	25,000人	8月3日(土)														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	100%	100%		100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>子どもたちに川の豊かさに親しむ体験をしてもらえるよう、恒例の「あゆのつかみどり」のほか、今年度新たに「あゆの塩焼き体験」を実施した。会場にビックビジョンを設置し、離れた場所からでもステージの催し状況が見られるように改善した。実行委員会のメンバー以外の地域の各種団体に対し、運営への協力を呼びかけ、地域全体の祭りの機運の醸成、地域振興・活性化につなげた。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022205	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(ジゲおこし事業)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	昭和63年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業区分区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-24
予算	予算事業名	ジゲおこし事業費				

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	広く一般市民の参加
意図 (どのような状態 にするために)	「流しびなの里もちがせ」を内外に広めるとともに、地域コミュニティの活性化を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民、諸団体が中心となって組織するジゲおこし実行委員会に、イベントの開催経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助
	年度別実績	①「ジゲおこし事業」 イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバ ル(夏・春) 3.ふれあいフェスティ バル	①「ジゲおこし事業」 イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバ ル(夏・春) 3.ふれあいフェスティ バル	①「ジゲおこし事業」 イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバ ル(夏・春) 3.ふれあいフェスティ バル 4.用瀬宿横丁さんぼ市	①「ジゲおこし事業」 イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバ ル 3.ふれあいフェスティ バル 4.用瀬宿横丁さんぼ市		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,002	2,210	2,233	2,204	0	
	直接経費 A	1,424	1,624	1,654	1,629	0	
	直接経費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,424	1,624	1,654	1,629	0		
人件費 B	578	586	579	575	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.08	0.08	0.08	0.08	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	集客数	人	目標	1500
	(指標の説明) イベント集客数		実績	4191	4662	5824	5784	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 地域振興課 0858-87-2111</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 補助金名 用瀬町ジゲおこし事業補助金</li> <li>2 目的 「流しびなの里もちがせ」の地域資源である自然、街並み及び施設等を活用したイベントに取り組むことで、地域の活性化と観光振興及びコミュニティの推進を図る。</li> <li>3 内容 各種イベント開催</li> <li>4 補助対象者 用瀬町ジゲおこし実行委員会</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <p>≪実績≫</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">H29</th> <th style="text-align: center;">H30</th> <th style="text-align: center;">R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金額</td> <td style="text-align: right;">1,624千円</td> <td style="text-align: right;">1,654千円</td> <td style="text-align: right;">1,629千円</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">(R1年度開催日)</td> </tr> <tr> <td>・用瀬山系トレイル交流大会</td> <td style="text-align: right;">85人</td> <td style="text-align: right;">67人</td> <td style="text-align: right;">64人 (H31.4、R1.11)</td> </tr> <tr> <td>・ふれあいフェスティバル</td> <td style="text-align: right;">4,500人</td> <td style="text-align: right;">4,500人</td> <td style="text-align: right;">4,500人 (R1.8.24)</td> </tr> <tr> <td>・夏の川遊びフェスティバル</td> <td style="text-align: right;">37人</td> <td style="text-align: right;">57人</td> <td style="text-align: right;">20人 (R1.8.4)</td> </tr> <tr> <td>・いなば用瀬宿横丁さんぽ市</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">1,200人</td> <td style="text-align: right;">1,200人 (R1.11.17)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>地域に定着した事業として継続し、さらなる地域の賑わい創出を図る。</p>		H29	H30	R1	補助金額	1,624千円	1,654千円	1,629千円	参加者数			(R1年度開催日)	・用瀬山系トレイル交流大会	85人	67人	64人 (H31.4、R1.11)	・ふれあいフェスティバル	4,500人	4,500人	4,500人 (R1.8.24)	・夏の川遊びフェスティバル	37人	57人	20人 (R1.8.4)	・いなば用瀬宿横丁さんぽ市	-	1,200人	1,200人 (R1.11.17)
	H29	H30	R1																										
補助金額	1,624千円	1,654千円	1,629千円																										
参加者数			(R1年度開催日)																										
・用瀬山系トレイル交流大会	85人	67人	64人 (H31.4、R1.11)																										
・ふれあいフェスティバル	4,500人	4,500人	4,500人 (R1.8.24)																										
・夏の川遊びフェスティバル	37人	57人	20人 (R1.8.4)																										
・いなば用瀬宿横丁さんぽ市	-	1,200人	1,200人 (R1.11.17)																										

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	集客数	279%	155%	194%	165%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p style="text-align: center;">年度計画の進捗度</p> <p><small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p style="text-align: center;">事業の成果</p> <p><small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント  <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small></p> <p>地域に定着した事業として評価でき、住民や各種団体が中心となって開催しているイベントであり、地域コミュニティが図られている。今後も継続していくことで、更なる地域資源の活用と地域コミュニティを進めていきたい。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022206	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(用瀬流しびな行事)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所産業建設課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業区分区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	用瀬流しびな行事(用瀬町産業建設課)			予算事業コード	01-06-01-03-01-10

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	流しびな行事
意図 (どのような状態にするために)	毎年旧暦3月3日に行われる流しびな行事に合わせ、観光イベントを実施することにより、用瀬地域の活性化と観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民により構成する流しびな実行委員会の行うイベントに補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(1回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝	
年度別実績	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事PRポスター作成	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(1回)	①流しびな実行委員会への補助 ・平成31年4月7日流しびな行事開催 ・令和2年3月26日実施予定の流しびな行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,910	573	2,278	2,867	0	
	直接経費 A	3,766	500	2,133	2,651	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,065	169	707	831	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,701	331	1,426	1,820	0		
人件費 B	144	73	145	216	0		
職員数の内訳	正規職員	0.02	0.01	0.02	0.03	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	入込客数	人/回	目標	11000
			実績	15000	0	5000	6000	0
	(指標の説明) 流しびなに訪れた観光客数。基準値は平成27年度実績。暦の関係上H29年度、R2年度は実施なし							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 産業建設課 0858-87-3786</p> <p>【10次総の施策体系】3302</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P260（支所015）</p> <p>【事業の概要】 補助金名 用瀬流しびな行事補助金 目的 毎年旧暦3月3日に無病息災を願って、棧俵に男女一対の紙雛を乗せて千代川に流す情緒豊かな「ひな流し（無形民俗文化財）」。貴重な文化・観光資源である行事に対し補助することにより、観光振興、伝統文化の継承、地域振興に資する。 内容 行事に要する費用、PRポスター作成等の経費を補助する。 補助対象者 用瀬流しびな実行委員会</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H29年度 500千円 PRポスター作成</li> <li>・H30年度 2,133千円 入込客数 5,000人（平成30年4月18日実施）</li> <li>・R1年度 2,651千円 入込客数 6,000人（平成31年4月7日実施）</li> </ul> <p style="text-align: right;">※令和2年3月26日開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県を代表する民俗行事であり、地域の活性化や観光振興にもつながっていると考えることから、今後も実施内容を充実させ、より一層の集客を図っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	136%		91%	55%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	2回目(令和2年3月26日開催予定)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となったため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	2回目(令和2年3月26日開催予定)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>もちがせ流しびな行事は、昭和60年に「用瀬のひな送り」として鳥取県無形文化財に指定された後世に伝承すべき鳥取県を代表する民俗行事であり、春の風物詩として全国各地から多くの観光客が訪れている。 地元住民が企画運営し、用瀬地域の一体化・活性化にも寄与しており、今後も継続支援するものである。</p>				



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022207	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節まつり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	貝がら節まつり補助金		予算事業コード	01-06-01-03-03-26	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節まつり実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	「貝がら節のふるさと」をPRし、多くの観光客に訪れていただき交流人口の拡大を図るとともに、地域住民自らが祭りを盛り上げ、地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	貝がら節祭りを2日間にわたって開催し、1日目にレーザー花火ショーや芸能ステージ、2日目に貝がら節総踊りを実施する。その開催に必要な経費を補助し支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの再開	①貝がら節まつりの開催
		①8月7日に花火大会及び芸能ステージ、8日にミニコンサート及び総踊りを開催。	①8月4日に花火大会及び芸能ステージ、5日に総踊りを開催。	①8月3日にレーザー花火ショー及び芸能ステージ、4日に総踊りを開催。	①8月2日にレーザー花火ショー及び芸能ステージ、3日に総踊りを開催。		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,587	7,637	7,599	7,572	0	
	直接経費 A	3,977	3,977	3,977	3,977	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	952	1,092	779	494	0
一般財源	3,025	2,885	3,198	3,483	0		
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	観客数	人	目標	7000
	(指標の説明)		実績	7000	7000	6500	6500	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P262（支所020）</p> <p>【事業の概要】 気高町を代表する夏祭りで、貝がら節踊りや民謡貝がら節のふるさとを広くPRするとともに、交流人口の拡大を図るために毎年8月に開催している。 補助金名：貝がら節祭り補助金 補助対象者：貝がら節祭り実行委員会</p> <p>【事業の成果】 貝がら節総踊り、レーザー花火ショー、屋台村、芸能ステージ、船屋台パレードなど 平成29年度 延べ参加者 7,000人 平成30年度 延べ参加者 6,500人 令和元年度 延べ参加者 6,500人</p> <p>【今後の課題・方向性】 道の駅などと連携をしながら、年間を通して集客できるようにストーリー性を持たせ戦略的にイベントを開催していく。またイベント同士の連携も図っていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	観客数	100%	100%	93%	93%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>実行委員会の運営力強化、祭りの内容の随時見直し、屋台村の拡充等により、気高町の一大イベントとして、住民が自分たちでつくる地域イベントとして取り組んでいけるよう、気運の醸成を図る必要がある。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022208	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(気多の市)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-06-01-02-41-04
予算	予算事業名	ふるさと産業まつり(気多の市)補助金			予算事業コード	01-06-01-02-41-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	商工業者を中心とするふるさと産業まつり(気多の市)実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	気高地域の活性化と商工会等の育成発展、空き店舗の活用など商店街の再生と活性化を図る。
手段 (どうするのか)	ヤサホーパーク(浜村砂丘公園)などを会場に、地元若手商工業者を中心とした実行委員会が、商店会等と連携した企業PR、地域特産品の販売など新しい魅力、活力あるイベントを実施する経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別実績	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,019	1,029	1,021	1,016	0	
	直接経費 A	297	297	297	297	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	297	297	297	297	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	入込客数	人	目標	1500
	(指標の説明) 入込客数		実績	1500	1500	1000	1200	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 2103、2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P262（支所019）</p> <p>【事業の概要】 地域住民の交流と商店街の賑わいを創出し、気高地域の活性化に寄与することを目的に地域住民と商店街が一体となって浜村砂丘公園を主な会場としてイベントを開催するとともに、バザーや屋台の出店を募り、地域の賑わいの創出、住民の交流の場となっている。 補助金名：気多の市事業補助金 補助対象者：気多の市実行委員会</p> <p>【事業の成果】 平成28年度より地域特産品のいちごをテーマに取り組み、地域の賑わいを創出している。 平成29年度 参加者1,500人 平成30年度 参加者1,000人 令和元年度 参加者1,200人</p> <p>【今後の課題・方向性】 テーマ・ターゲットなど、イベントの見直しを図り、空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	入込客数	100%	100%	67%	80%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>地域特産のいちごをテーマに「いちごフェスティバル」として開催し定着してきており、地域外からの来訪者も多く賑わいを創出している。今後は別のテーマの変更・追加も含めて、さらなる賑わい、継続した事業開催に向けて検討を進める。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022209	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(睦逢大堤うぐい突き)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	睦逢大堤うぐい突き補助金(気高町地域振興課)		予算事業コード	01-06-01-03-06-08	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	睦逢大堤うぐい突き保存会
意図 (どのような状態にするために)	大堤池で400年以上行われている伝統漁法「うぐい突き」を次世代に引き継ぐ。
手段 (どうするのか)	睦逢大堤うぐい突き保存会に対して、鮎の稚魚の放流や、うぐい突きのイベント開催に必要な経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	815	825	817	812	0	
	直接経費 A	93	93	93	93	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	93	93	93	93	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	うぐい突き行事の参加者数	人	目標	600
			実績	600	200	250	250	0
	(指標の説明) 平成28年度は同日に近隣でイベントを開催していたため、本行事単独での参加者を目標値として設定する。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P263（支所021）</p> <p>【事業の概要】 気高町睦逢地区にある大堤池は農業用水として利用しており、毎年春に鯉や鮒を放流し、秋には池の底にたまった泥やごみなどを取り除くとともに、放流した魚を捕獲するため水抜きを行っている。この魚を捕獲する漁法が「うぐい突き」と呼ばれ、東南アジアから朱印貿易を通じて400年以上前に伝えられたとされている。「うぐい突き」行事とおして、大堤池の歴史や保全の必要性、地域の伝承行事と農業の関わりなどについて、市民の関心を高め、次世代に引き継いでいくことを目的に睦逢大堤うぐい突き保存会が毎年実施している。 補助金名：睦逢大堤うぐい突き補助金 補助対象者：睦逢大堤うぐい突き保存会</p> <p>【事業の成果】 稚魚放流（4月、10月）鮒の稚魚を約200匹放流（逢坂小学校生徒参加） イベント開催（10月） 平成29年度 延べ参加者 200人 平成30年度 延べ参加者 150人 令和元年度 延べ参加者 250人</p> <p>【今後の取り組み】 より一層地域住民のニーズ把握を図り、イベントを盛り上げていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	うぐい突き行事の参加者数	100%	33%	125%	125%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>保存会の会員の拡充とともに、逢坂小学校、逢坂むらづくり協議会などと連携し、イベントを盛り上げ、より広く関心をもってもらえるよう工夫していく必要がある。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022210	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節の郷づくり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	貝がら節の郷づくり協議会補助金		予算事業コード	01-06-01-03-06-25	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節の郷づくり協議会
意図 (どのような状態にするために)	「貝がら節」をはじめとする地域資源を活用し、観光商工業者や文化芸術団体等と連携し、地域活力の底上げを図る。また、人材育成、観光面、文化面、産業面といった気高地域の総合的な振興を図る。
手段 (どうするのか)	浜村温泉街を中心に、しょうがなどの地域の特産品を活用したイベントを実施し、地域活性化を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,534	4,064	4,041	3,354	0	
	直接経費 A	2,368	1,868	1,868	1,197	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	670	631	619	375	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,698	1,237	1,249	822	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	入込客	人	目標	4167
	(指標の説明)		実績	4167	6000	7400	2500	0
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P263（支所022）</p> <p>【事業の概要】 浜村温泉街の再生を図るため、平成22年度から地域の活性化につながる事業を実施し、「貝がら節」をキーワードに気高地域の発展を目指し、観光客の誘致を促進するなど、気高町を内外に向けてPRしている。気高町文化祭実行委員会が開催していた「気高ときめき祭り」を平成28年度から当協議会が主体となって開催し、より地域活性化を図る。</p> <p>補助金名：貝がら節の郷づくり事業補助金 補助対象者：貝がら節の郷づくり協議会</p> <p>【事業の成果】          ≪平成29年度≫          しょうがぼかぼかフェスタ2018 延べ参加者 4,000人          気高ときめきまつり 延べ参加者 1,960人          ≪平成30年度≫          しょうがぼかぼかフェスタ2019 延べ参加者 5,000人          気高ときめきまつり 延べ参加者 2,400人          ≪令和元年度≫          しょうがぼかぼかフェスタ2020 (コロナウイルス感染拡大防止のため中止)          気高ときめきまつり 延べ参加者 2,500人</p> <p>【今後の課題・方向性】          浜村温泉街をはじめとする気高地域の活性化に向けて、民謡「貝がら節」、浜村温泉、しょうがなど地域の特色を活かしたまちづくりの推進や、市民と協働したまちづくり活動を推進していく。地域住民の意見を取り入れ、より一層の活動を盛り上げていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客	100%	144%	178%	60%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	コロナウイルス感染拡大防止のため、「しょうがぼかぼかフェスタ2020」が中止となった。
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	「しょうがぼかぼかフェスタ2020」が中止となったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

地域住民が中心となって、地域が大切にしている伝統「貝がら節」や「しょうが」・「温泉」をテーマにしたイベントを実施することによって、貝がら節の郷をPRするとともに、地域に対する愛着形成を促す。



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022211	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(わったいな祭)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	わったいな祭事業費			予算事業コード	01-06-01-03-03-27

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民等を対象に秋のイベントを開催。
意図 (どのような状態にするために)	地域活性化をめざして、住民と各種団体、行政が連携してイベントを開催し、鹿野地域の魅力アップと交流人口の増加を図る。
手段 (どうするのか)	実行委員会を住民と各種団体、行政とで組織して、イベントの企画と運営を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	年度別実績	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場の4会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場の4会場それぞれ特徴あるイベントを行う。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	2,618	1,970	2,525	2,744	0
	直接経費 A	1,896	1,238	1,801	2,025	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,896	1,238	1,801	2,025	0	
人件費 B	722	732	724	719	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	集客人数	単位	人	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			実績	0	15000	15000	15000	15000	15000			
	(指標の説明) 交流人口の増加を図る。											
	2	参加団体数	単位	団体	目標	40	40	40	40	40	40	
			実績	0	0	41	32	51	0			
	(指標の説明) イベントへの協力参加団体の増加											
3	イベントの協力参加人数	単位	人	目標	150	150	150	150	150	150		
		実績	0	0	410	256	427	0				
(指標の説明) イベントの参加人数												

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P264（支所024）</p> <p>【事業の概要】 住民団体と行政とが連携し、地域の活性化をめざすイベントとして、平成12年度から毎年開催し、地元や近隣のグループなどが気軽に参加できる体制をつくってきた。 鹿野地域のにぎわい創出と交流人口の増を目的に、平成30年度から例年秋に開催される地元行事（鳥の演劇祭、週末だけのまちのみせ）と連携して開催し、住民の地域づくりの意識向上と地域経済の活性化に寄与している。 秋の地元行事（鳥の演劇祭、週末だけのまちのみせ）の主会場となる、城下町地域での盛り上げイベントや、特産物等の即売を行う「鹿野ええもん市」、文化団体等による作品展覧会を開催。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度／来場者 5,000人／事業費 1,238千円 平成30年度／来場者 5,000人／事業費 1,801千円 令和元年度／来場者 18,000人／事業費 2,025千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 集客力を高めるため関係諸団体と創意工夫を重ねつつ、継続開催する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	集客人数		33%	124%	120%	
	2	参加団体数		103%	80%	128%	
	3	イベントの協力参加人数		273%	171%	285%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	年度目標を上回る参加があった

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>集客力を高めるため関係諸団体と創意工夫を重ねつつ、継続開催する。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022213	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域にぎわい創出)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	青谷地域にぎわい創出事業補助金			予算事業コード	01-06-01-03-03-28

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域にぎわい創出実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	青谷に豊富にある地域資源や青谷の魅力を外内に発信するために、因州和紙活性化のさらなる強化を目指した「青谷因州和紙産地強化事業」とまちなかへの賑わいの誘導を目的とした「青谷ようこそ市場(通称:あおいち)事業」の2事業を実施する。
手段 (どうするのか)	活動のために必要な経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業
年度別実績		①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,076	7,039	5,747	5,726	0	
	直接経費 A	3,016	2,925	2,850	2,850	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,365	2,114	1,556	812	0
一般財源	1,651	811	1,294	2,038	0		
人件費 B	4,060	4,114	2,897	2,876	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.40	0.40	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	因州和紙フェスタ来場者数	人	目標	800
			実績	1000	600	1000	1100	0
	(指標の説明) 因州和紙フェスタ来場者数							
2	あおいち来場者数	人	目標	2500	3000	3500	4000	4500
			実績	2500	4500	4300	5700	0
	(指標の説明) 年間のあおいち来場者数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P268（支所032）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：青谷地域にぎわい創出事業補助金 補助対象者：青谷地域にぎわい創出実行委員会 目的及び内容：「青谷地域にぎわい創出事業」として、伝統産業である因州和紙の産地強化事業とまちなかの賑わいを目的とした定期イベント開催に取り組んだ。</p> <p>【事業の成果】 1 「青谷因州和紙産地強化事業」：因州和紙PR事業、因州和紙フェスタ&amp;ひおき収穫祭等を実施し、和紙の里ひおきの活性化を図るとともに、後継者育成や伝統技術の継承に取り組んだ。 2 「青谷ようこそ市場（通称：あおいち）開催事業」：青谷の海、山の豊かな自然から生み出される豊富な産物を活用し、農協、漁協、町内業者などと連携し、青谷の特産物を販売・PRした。 平成29年度 2,925千円 平成30年度 2,850千円 令和元年度 2,850千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 因州和紙の産地として強化・伝統技術の継承に取り組むとともに、まちなか周遊を含め青谷地域の活性化による賑わいや経済効果の創出を図っていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	因州和紙フェスタ来場者数	125%	75%	125%	138%	
	2	あおいち来場者数	100%	150%	123%	143%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>「青谷因州和紙産地強化事業」では、因州和紙の魅力の情報発信を行い、和紙産地のPRを推進した。また、「青谷ようこそ市場事業」を開催し、多くの来場者で賑わい、地域特産物をPR出来た。今後は、因州和紙産地としての強化・伝統技術継承に取り組む事、青谷地域資源のブランド化による賑わい創出を図っていく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022214	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域観光イベント)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金(観光キャンペーン事業分)			予算事業コード	01-06-01-03-06-20

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	1 西いなば観光キャンペーン事業補助金 補助対象：鳥取市西商工会青年部 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業補助金 補助対象：応募なし
意図 (どのような状態にするために)	1 西いなば観光キャンペーン事業補助金：鳥取市西部地域のPR及び地域の活性化、商工業の振興を図ることを目的とする。 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業：青谷地域の観光資源、風土資産、特産品等を活用し、それらのPRと観光人口、交流人口の拡大を目的とする。
手段 (どうするのか)	その活動のために必要な経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	
	年度別実績	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:応募なし	① 西いなば観光キャンペーン事業実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:応募なし		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,478	1,455	1,024	803	0	
	直接経費 A	756	723	300	84	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	756	723	300	84	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	点	目標	100	70	70	0	0	
				実績	52	57	50	0	0	
	(指標の説明) 西いなば再発見フォトコンテストに応募した写真点数									
	2	観光イベント実施団体数	件	目標	0	0	0	2	2	
				実績	0	0	0	1	0	
	(指標の説明) 観光イベント事業を実施した団体数									
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 西いなば観光キャンペーン事業補助金      青谷の特産品を使ったワークショップ型婚活を実施。紙すき体験と漉いた和紙を使ったランブシェードづくりを通して、地域の魅力に触れながら出会いの場を提供。</p> <p>2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業補助金の交付      青谷町の豊かな自然、伝統文化、特産品などの観光資源や風土資産などを活用し、青谷の観光振興を図るための取組やイベントを実施する団体に対して補助金を交付。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>1 西いなば観光キャンペーン事業      平成29年度 479千円      平成30年度 300千円      令和元年度 84千円</p> <p>2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業      事業公募に対して応募なし。      平成29年度 244千円(2団体)      平成30年度 0千円      令和元年度 0千円</p> <p>【今後の課題・方向性】      青谷地域をPRでき、観光へとつなげていける事業を発掘していくことが必要である。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	52%	81%	71%		
	2	観光イベント実施団体数				50%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業に応募者がなかったため、年度目標を下回った。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>フォトコンテストを見直し新たな事業を行ったが、もっと青谷町のPRとなり、観光へとつながる事業への検討が必要である。公募事業に関しては鳥取西道路開通に合わせた取組や団体を振り起こすことを検討したい。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022215	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷ようこそ夏まつり)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	青谷ようこそ夏まつり事業費		予算事業コード	01-06-01-03-03-30	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市西商工会
意図 (どのような状態 にするために)	観光振興及び商業振興を図ることを目的とする。また、交流人口の増加に努める。
手段 (どうするのか)	青谷ようこそ夏まつりに必要な経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,722	1,732	1,674	1,669	0	
	直接経費 A	1,000	1,000	950	950	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,000	1,000	950	950	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	集客数	人	目標	3000
			実績	3000	3000	3500	3000	0
	(指標の説明) 青谷ようこそ夏まつり集客数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P269（支所033）</p> <p>【事業の概要】 令和元年度で22回目の開催となった夏のイベント「青谷ようこそ夏まつり」の事業実施に対する補助金。</p> <p>【事業の成果】 継続して実施され、多くの地域住民に愛され親しまれている。実施団体と地域との連携が図られ、地域振興にも繋がる事業である。また、ステージイベント開催等により町外からの入場者もあり、交流人口の増加が見込まれる。  (1) 事業主体 青谷ようこそ夏まつり実行委員会  (2) 内 容 ステージイベント、屋台などの会場イベント  (3) 実 績 平成29年度：入場者実績 3,000人 決算額 1,000千円  平成30年度：入場者実績 3,500人 決算額 950千円  令和元年度：入場者実績 3,000人 決算額 950千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 新しい企画や、地区外からの入場者を更に呼び込む等、交流人口増加に努めて青谷地域の活性化につなげていく。また、西いなば全体へ広がるイベントとして位置付けられるよう、鳥取市西商工会や地域住民との連携を図っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	集客数	100%	100%	117%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b>  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<b>事業の成果</b>  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b> <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>青谷地域の観光と商業振興を目的にスタートした本事業は、夏の一大イベントとして地域に定着し多くの住民に親しまれている。多様なステージイベントやパザーには多くの来場者が訪れ、地域の活性化に繋がっている。さらに青谷駅前を中心に一層賑やかな場を創出し、西部地域の交流の場とするため、企画内容の充実と事業規模の拡大を図りたい。</small>	



# 事務事業評価シート

事務事業コード	036600	重点施策	まちづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	小さな拠点整備事業		所属名	市民生活部	地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成30年度 ~ 令和4年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	小さな拠点整備事業(市民生活部地域振興課)		予算事業コード	01-02-01-07-37-46	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中山間地域に居住する住民
意図 (どのような状態 にするために)	将来にわたり安心して暮らし続けることができる生活サービスの支え合いやサロンの実施、共助交通の実施などにより、地域コミュニティを維持していく
手段 (どうするのか)	小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費に対し補助する

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績			①佐治地区1カ所	①佐治地区1カ所	①佐治地区1カ所	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	6,135	6,275	0	
	直接経費 A	0	0	2,513	2,680	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	1,256	1,340	0
		地方債	0	0	1,200	1,300	0
		その他	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	3,622	3,595	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		[KPI]小さな拠点づくり支援事業活用	件	目標	0	0	1	3	3
	2	(指標の説明) 基準値:H29の活用数		実績	0	0	1	2	0
				目標	0	0	0	0	0
	3			実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)			0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【事業の概要】          安心して暮らし続けられる地域を維持し、住民の「生活の質」の向上を図るため、小さな拠点の立ち上げや機能の充実、将来的に活動を担っていくリーダーの育成を支援し、持続的な運営を構築する。          (補助金交付)          小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費を助成する。          ※補助率10/10(県間接補助1/2、市1/2)、補助金上限 3,000千円</p> <p>【事業の成果】          平成29年度 小さな拠点計画づくり支援 (佐治町小さな拠点事業推進委員会510千円)          平成30年度 小さな拠点計画づくり支援 (佐治町小さな拠点事業推進委員会2,513千円)          令和元年度 小さな拠点計画づくり支援 (佐治町小さな拠点事業推進委員会2,686千円・いきいき国英ふるさとづくり協議会173千円)</p> <p>【今後の課題・方向性】          今後も本事業の周知を進めていき、地域の実情を把握したうえで、活用が有効であり、実施が可能な地域を見出していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]小さな拠点づくり支援事業活用			100%	67%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b>  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	佐治地区と国英地区の2地区で事業展開できた
<b>事業の成果</b>  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	佐治地区と国英地区の2地区の事業展開ができたものの、小さな拠点事業に賛同し事業展開しようとする地区が出てこなかったため目標数値に届かなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b> <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

本事業の周知を進めていき、地域の実情を把握したうえで、活用が有効であり実施が可能な地域を見出していく。